

I. 事業報告

1. 講演会、公開講座等の実施に関する事業

(定款第4条第1項第1号事業)

(1) 講演会の実施

① 常例午餐会

毎回当社社員を対象とし、原則として8月を除く毎週金曜日、当社大食堂において、各界の名士を講演者として招き、常例午餐会として会食後に約1時間実施。

() 内参加者数

1月16日(金)「伝える極意」 (132名)

(株)サイマル・インターナショナル

専属会議通訳者 顧問 長井 鞠子さん

1月23日(金)「番組を通して見えたもの」 (157名)

フジテレビ 政治部編集委員兼解説委員 反町 理氏

1月30日(金)「戦後日本と朝日新聞」 (112名)

関西大学東京センター長 京都大学名誉教授

関西大学名誉教授 教育学博士(京都大学) 竹内 洋氏

2月6日(金)「御製から見えた昭和天皇実録」 (134名)

現代史家 法学博士 秦 郁彦氏

2月13日(金)「広報文化外交」 (140名)

外務報道官 佐藤 地さん

2月20日(金)「情と理で読み解く長沼事件」 (133名)

一福澤諭吉の法交渉

慶應義塾大学法学部教授

慶應義塾福澤研究センター所長 岩谷 十郎氏

- 2月27日(金)「宇宙、人、夢をつなぐ」 (148名)
宇宙飛行士 山崎直子さん
- 3月6日(金)「新幹線50年を振り返って」 (120名)
東海旅客鉄道株式会社相談役 須田寛氏
- 3月13日(金)「まち・ひと・しごと」 (98名)
NSGグループ代表
(公社)日本ニュービジネス協議会連合会会長 池田弘氏
- 3月20日(金)「人生に活かす論語と東洋思想」 (142名)
安岡定子事務所代表 安岡定子さん
- 3月27日(金)「中国の最新状況」 (174名)
元・在中国特命全権大使
新日鐵住金(株)顧問 阿南惟茂氏
- 4月3日(金)「日本を取りまくサイバー攻撃の現状と対策 (133名)
～効果的・効率的な企業防衛のヒント～」
(株)ラック 常務理事
ナショナルセキュリティ研究所長 工学博士 伊東寛氏
- 4月10日(金)「任されたオーケストラ・マネジメント (116名)
—厳しい現実・愛すべき芸術家たち—」
(公財)日本フィルハーモニー交響楽団理事長
社員 平井俊邦君
- 4月17日(金)「アベノミクスの真実 (209名)
—日本経済の復活・発展への道—」
内閣官房参与
明治学院大学法学部客員教授 本田悦朗氏
- 4月24日(金)「捏造の科学者 STAP細胞事件」 (169名)
毎日新聞東京本社科学環境部記者 須田桃子さん
- 5月8日(金)「2015年の日本外交の課題」 (189名)
外務事務次官 齋木昭隆氏

- 5月15日(金)「イスラーム国の衝撃と
グローバル・ジハードの行方」 (159名)
東京大学先端科学技術研究センター准教授 池内 恵 氏
- 5月22日(金)「転換点にある世界経済」 (153名)
(独)経済産業研究所理事長 中島厚志氏
- 5月29日(金)「和食が世界無形文化遺産になるまでの道すじ」(147名)
日本料理アカデミー理事長
料亭「菊乃井」主人 村田吉弘氏
- 6月5日(金)「時を貫く記録を守る」 (107名)
—国立公文書館の役割と今後の課題—
国立公文書館長 加藤丈夫氏
- 6月12日(金)「変わる世界の宇宙開発」 (137名)
宇宙航空研究開発機構(JAXA)理事長 奥村直樹氏
- 6月19日(金)「高度成長期から“ロスト20年”にかけての
政治思想史」 (153名)
ハーバード大学歴史学部教授 アンドルー・ゴードン 氏
- 6月26日(金)「脚本家の視点から」 (101名)
脚本家 中園ミホさん
- 7月3日(金)「イギリスはEUから離脱するのか」 (152名)
慶應義塾大学法学部教授
博士(法学) 細谷雄一氏
- 7月10日(金)「日本工芸の魅力と可能性」 (140名)
文化庁長官
博士(文学) 青柳正規氏
- 7月17日(金)「テニスブーム再来・世界の錦織・その裏側」 (108名)
慶應義塾体育会庭球部総監督
博士(政策・メディア) 坂井利彰氏

- 7月24日(金)「女性はもっと活躍できる」 (105名)
(公財)21世紀職業財団会長 岩田 喜美枝さん
- 7月31日(金)「休 会」
- 8月は暑中につき「休 会」
- 9月4日(金)「憲法を語る」 (141名)
(一財)交詢社 理事長 鳥居 泰彦君
- 9月11日(金)「江戸庶民の暮らしと知恵」 (133名)
江戸東京博物館館長
博士(文学) 竹内 誠氏
- 9月18日(金)「荻野アンナ話こんな話」 (117名)
作家
慶應義塾大学文学部教授 博士(文学) 荻野 アンナさん
- 9月25日(金)「揺れる金融危機後の世界秩序と日本」 (146名)
日本経済新聞論説副委員長 実 哲也氏
- 10月2日(金)「日本経済再生の処方箋」 (152名)
(株)経営共創基盤(IGPI)代表取締役CEO 富山 和彦氏
- 10月9日(金)「佐村河内事件」 (113名)
～ゴーストライティングの実態～
ノンフィクション作家 神山 典士氏
- 10月16日(金)「iPS細胞を用いた新しい医療」 (127名)
慶應義塾大学医学部長
博士(医学) 岡野 栄之氏
- 10月23日(金)「戦後70年と両陛下・」 (108名)
就中 皇后美智子さまのこと」
皇室ジャーナリスト 渡邊 みどりさん

- 10月30日(金)「中国情勢と日中関係—現状と課題」 (212名)
防衛大学校長
博士(法学) 國分良成氏
- 11月6日(金)「日本について」 (227名)
作家 石原慎太郎氏
- 11月13日(金)「これからの日本」 (147名)
衆議院議員 野田聖子さん
- 11月20日(金)「戦後70年の意義
—「安倍談話」と「平和安全法制」—」 (136名)
大阪大学大学院法学研究科教授
博士(法学) 坂元一哉氏
- 11月27日(金)「私が出会った人々」 (182名)
作家・エッセイスト 阿川佐和子さん
- 12月4日(金)「歴史を語る—防災から大河ドラマまで」 (137名)
歴史学者
静岡文化芸術大学教授 博士(史学) 磯田道史氏
- 12月11日(金)「「生と死」をめぐる言葉について」 (120名)
ノンフィクション作家
評論家 柳田邦男氏
- 12月18日(金)「2015年、メディアの真相」 (165名)
月刊『WiLL』編集長 花田紀凱氏
- 12月25日(金)「休会」(年末につき)

②交詢講座

原則として年4回、当社社員を対象とし、当社会議室において、当社事業委員会主催により各界の専門家を招き、勉強会として講演と質疑応答を交え、午後6時より約1時間半程度実施。

() 内参加者数

2月17日(火)「激動のロシア情勢と日本外交の課題」 (94名)

作家

佐藤 優 氏

5月19日(火)「花開く介護ビジネスと「沈みゆく大国アメリカ」(83名)
～岐路に立つ日本～

ジャーナリスト

堤 未 果 氏

9月15日(火)「リヴィジョニストと日本の近現代史観」 (86名)

上智大学名誉教授

渡 部 昇 一 氏

12月15日(火)「日本の自立」 (80名)

～戦後70年、「日米安保体制」に未来はあるのか?」

米カリフォルニア州弁護士、タレント

ケント・ギルバート 氏

(2) 公開講座の実施

① 公開医療講座（幸齢化を支える医学シリーズ）

年4回、中央区在住・在勤者を対象に、当社事業委員会主催で中央区「中央区民カレッジ」の連携講座として、中央区築地社会教育会館において慶應義塾大学医学部の先生等その分野で権威のある先生を講師に招き、各専門分野について講演と質疑応答を交え、約1時間半実施。広報として、「区のお知らせ中央」の3月号、8月号に開催予定を掲載。併せて毎回実施日に先がけて参加勧誘を兼ねた開催案内を作成し、当社より既受講者に、また中央区区民部 文化・生涯学習課より中央区の各公共施設に対し配布。

また、同内容を中央区公式HP、当社HPに掲載し、周知を図った。

実施日	演題	講師	参加者数
4月15日(水)	皮膚角層とアレルギー	慶應義塾大学医学部 学部長補佐 皮膚科学教室 天谷 雅行 教授	128名
6月10日(水)	腰痛になったら？ ～ギックリ腰への対処方法～	国際医療福祉大学 三田病院 福井 康之 脊椎脊髄 センター長	140名
9月2日(水)	70歳代を健康的に過ごす には	株式会社聖ルカ健康 情報センター 林田 憲明 代表取締役 役（元・聖路加国際病 院副院長）	140名
11月4日(水)	脊髄損傷患者さんを治したい ～脊髄再生医療はどこまで来 たのか？～	慶應義塾大学医学部 整形外科教室 中村 雅也 教授	108名

② 公開医療講座冊子の発行

公開医療講座（幸齢化を支える医学シリーズ）については既往実施済の講演録を再編集し順次冊子にまとめ、東京都所在の公立図書館、高齢者施設等公益関係先、地元銀座の各町会、公開講座参加者等に幅広く配布してきているが、今年度は、第11巻を11月に発行。

③ 公開文化講座

年2回春・秋、中央区在住・在勤者を対象として、当社事業委員会主催により、当社大食堂において、各界の名士を招き、各専門分野についての講演を約1時間実施。広報として当社より既受講者ならびに銀座地域の各町会等に対し、開催案内を配布。

また、同内容を当社HPに掲載し、周知を図った。

実施日	演題	講師	参加者数
5月12日(火)	本の数だけ学校がある	作家 出久根 達郎 さん	176名
10月6日(水)	スタインウェイ・グランドピアノお披露目演奏会	ピアニスト 岡崎 ゆみ さん	251名

(3) オープンフォーラムの開催について

一般公募の方々を対象に、当社主催、産経新聞社後援により、交詢社オープンフォーラム第七回を開催。大手町サンケイプラザに於て、基調講演およびパネルディスカッションをあわせ、約3時間実施。講演録として交詢雑誌増刊号を8月に発行するとともに概要を当社HPに掲載。

実施日	テーマ	講演者等	参加者数
6月14日(日)	「日本の進むべき道 ～戦後70年を振り返って～」	①基調講演：麻生 太郎氏 ②パネルディスカッション： (コーディネーター) 伊藤 憲一氏 (パネリスト) 稲田 朋美氏 岡本 行夫氏 古森 重隆氏	608名

2. 機関誌等の発行に関する事業

(定款第4条第1項第2号事業)

(1) 交詢雑誌の発行

講演会・公開講座の内容、その他当社の事業活動の広報をはかるため、原則として8月を除き毎月1回、年11回発行。発行部数は、毎回約2,400部。

3. 各種文化事業の実施ならびに援助に関する事業

(定款第4条第1項第3号事業)

- (1) 「銀座街づくり会議」に対し、「新富座こども歌舞伎泰明小学校公演」開催費用の一部を支援。

(2) 「音楽と食事の夕べ」の実施

年2回夏・冬、当社社員ならびにそのご家族等を対象として、当社大食堂に於て夕食会ののちアーティストによる約1時間のコンサートが開催された。

実施日	出演者	参加者数
7月25日(土)	岡本 誠司さん(ヴァイオリン)、辻本 玲さん(チェロ)、碓井 俊樹さん(ピアノ)	101名
12月19日(土)	横山 幸雄さん (ピアニスト)	114名

(3) 「グランドピアノお披露目演奏会」の実施

3月に購入したスタインウェイ・グランドピアノの社員向け「お披露目演奏会」が当社大食堂に於て、約1時間開催された。

実施日	出演者	参加者数
5月18日(月)	仲道 郁代さん (ピアニスト)	142名

4. 施設の管理運営及び貸付けに関する事業

(定款第4条第1項第4号事業)

(1) 交詢ビルディング

当社の区分所有部分（7階～10階）について、倶楽部施設として当社社員等に供すると共に、(一財)慶應連合三田会を除く運用床を三井不動産(株)に一括貸付。管理業務も同様に三井不動産(株)に委託。

(2) 倶楽部施設の運営

倶楽部内の諸施設を当社社員等の使用に供すると共に、会議室等は個別に時間貸しも実施。また倶楽部食堂は(株)パレスホテルに運営を業務委託し、当社社員ならびに同伴者等に対し食事の提供を実施。

5. 諸委員会の開催

(定款第4条第1項第5号事業)

定款第4条の諸事業を実施するため、理事会・評議員会に加え、下記の諸委員会を月例もしくは必要の都度開催。

事業委員会 総務委員会 入社選考委員会
食堂委員会 文化委員会

以 上